

# 京都文化交流 コンベンションビューロー通信

2025  
1月号

KYOTO  
TRADITION MEETS INNOVATION

## CONTENTS



【STSフォーラム】歓迎レセプションでのビジネスマッチング

- P1…新年のごあいさつ
- P1…令和6年度「会員の集い」開催のお知らせ
- P2…第21回STSフォーラム公開シンポジウム・地元開催レセプションを開催
- P2…「IBTM World 2024」に出展
- P3…Tech Tour Kyoto（駐日外交団対象の地方視察ツアーの実施）
- P3…大阪・関西万博の開幕に向けて
- P3…Culture & Art Moments @KYOTO 事業を実施
- P4…古典の日フォーラム 2024 及び第16回朗読コンテストを開催
- P4…時代祭行列に参加

## 新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。

新たな年の初めを迎え、皆さまには健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は円安の影響もあり、訪日外国人数は急速に回復し、混雑対策や観光への市民理解が重要課題となりました。当ビューローでは、MICE 誘致・開催支援を通じ、時期と場所の分散化に努めるとともに、国際会議とタイアップした市民講座の開催、国際会議に大学生の参加を促すなど開催地京都の魅力を将来につなぐ取組を行いました。

本年4月には、大阪・関西万博が幕を開けます。この機会に諸外国からの賓客をはじめ、多くの方々が関西を訪れることとなり、京都にも足を延ばされることでしょう。

当ビューローでは、京都府、市、国際会館や大学、本年開館20周年となる京都迎賓館とも協力して、お越しになる賓客や旅行者を温かくお迎えし、奥深い京都を味わって頂けるよう工夫を重ね、京都の魅力を高めて参ります。

また、2008年の源氏物語千年紀・古典の日宣言から取り組んできた古典の日推進事業は17年目を迎え、近年では文化庁との共催や国民文化祭との連携を進めております。今年で5回目の募集となります「古典の日文化基金賞」の取組と合わせ、京都から全国へ、古典をはじめ文化の振興に努めます。

財団発足以来続けてまいりました、京都の魅力を活かした国内外のコンベンション誘致、国際的な交流拠点・京都の魅力を高める活動及び文化振興と観光・MICE 事業の好循環の創出に向け一層邁進してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

理事長 村田 純一

MICE

令和6年度「会員の集い」開催のお知らせ

当ビューローでは、会員の皆様相互の交流や親睦を深めていただくこと等を目的に「会員の集い」を行っており、今年度も下記のとおり開催を予定しておりますので、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

お申し込み方法等の詳細につきましては、別途、電子メールまたは郵送でお知らせいたします。

日時：令和7年2月18日(火) 午後6時～午後8時

会場：リーガロイヤルホテル京都

(〒600-8237 京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地)

当ビューローでは、京都府、京都市、京都商工会議所とともに「STS フォーラム支援京都実行委員会」として、毎年、京都で開催される STS フォーラムにおいて、様々な支援活動を実施していますが、今年度は観光庁「国際会議の開催効果拡大実証事業」として選定されたことに伴い、例年よりもスケールアップした取組を実施いたしました。

10月5日開催の公開シンポジウムでは、「AI 技術が描く未来の京都」をテーマとして、AI 研究の第一人者である松尾豊教授（東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻）にご講演いただいた後、松尾教授に加えて、松山大耕氏（妙心寺退蔵院副住職）、長島聡氏（きづきアーキテクト株式会社 Founder/取締役会長、工学博士）、モデレーターに谷本有香氏（Forbes Japan 編集長）、司会に竹内弘一氏（キャスター・ジャーナリスト）をお迎えして、パネルディスカッションを実施いたしました。当日は200名を超える現地参加者に加え300名を超えるオンライン聴講者など、幅広い年齢層から参加者が集まりました。こうした豪華なシンポジウムは、京都で国際会議が開催されるからこそ実現できたものであり、特に地元京都の方々は参加機会に恵まれることとなります。

10月7日開催の地元主催の歓迎レセプションでは、地元企業とのビジネスマッチングも開催し、開始前には、立命館宇治高等学校華道部に華道のデモンストレーションや展示を行っていただき、STS 参加者と学生との交流が実現した他、京都府内13の企業（スタートアップ企業等）がブースを出展して、STS 参加者と活発な意見交換を行いました。また、レセプションのメニューについても、京都産食材をふんだんに使用することで、地産地消にも貢献しました。

エクスカーションでは、けいはんな、美山等に加え、朝・夜の座禅体験、伏見等のおきき京都エリア等、プレ・ポストツアーを設定することで、例年の1コースから9コースに大幅に拡大し、170名を超える参加者が、滞在期間中に付加価値の高い魅力的なツアーを楽しんでいただきました。

なお、ビジネスマッチング、シンポジウム、エクスカーションも含めて、開催に伴って排出されたCO<sub>2</sub>は全てカーボンオフセットを行い、環境にやさしい開催を実現しました。

当ビューローでは、本支援事業を好事例として、今後も MICE 主催者や運営事業者と連携しながら、サステナブルな MICE 都市を目指してまいります。



【公開シンポジウム】松尾教授の講演の様子



【公開シンポジウム】パネルディスカッションの様子



【歓迎レセプション】立命館宇治高等学校華道部の皆様の生け花展示

11月19日～21日にスペイン・バルセロナで開催された MICE 商談会「IBTM World 2024」に京都ブースを出展致しました。

本商談会には、世界中から2,500名を超える招待バイヤー（案件保持者）が参加しており、ヨーロッパや北米をはじめ、南米や東南アジアから多くのバイヤーが来場しました。

当ビューローでは、各国バイヤーに向けて、ユニークベニューや、ホテル、MICE 施設などの情報を提供し、京都でしか味わえない特別な体験を提案するなど、開催地として京都が選ばれる可能性を高めていく取組を行いました。

5月に出展した IMEX と比べて、大阪・関西万博期間中の商談が増えており、万博とともに京都への注目度の高まりを感じたことから、今後更なる問合せの増加が見込まれます。引き続き関係者の皆様と連携しながら、MICE 案件の誘致に取り組んでまいります。



京都ブース出展の様子

## MICE Tech Tour Kyoto (駐日外交団対象の地方視察ツアーの実施)

京都市では、海外から多くの政府・ビジネス関係者等が来日する2025大阪・関西万博を契機として、ビジネス交流やネットワーク構築を図るため、海外企業等による市内企業の視察やスタートアップとの交流などを含む「Tech Tour Kyoto」事業を実施しており、当ビューローでは同事業の事務局を担っています。

その一環として、10月30日～31日の2日間にわたり京都市と外務省との共催で、駐日外交団を対象とした地方視察ツアー(※)を実施しました。「京都の産業・歴史・文化の魅力を巡るツアー」をテーマとして、京都市の産業、学術研究、歴史、文化、食、特産品等について理解を深めてもらうため、関連施設等の視察及び関係者との交流を行いました。

※ 外務省と地方自治体等が共催で実施する、駐日外交団を対象とした、地方が持つ豊かな自然や文化遺産、地域が誇る産業施設等を訪れる視察ツアー。



## MICE 大阪・関西万博の開幕に向けて

当ビューローが共同代表を務める「大阪・関西万博きょうと推進委員会」では、大阪・関西万博に向けたオール京都の取組を国内外へ広く発信し、国内外から京都への誘客や府域における機運醸成を図る取組を進めています。

万博開幕まであと3か月となり、万博会場内での準備も仕上がりに入っています。京都ブースは、関西パビリオン内に設置し、「文化」「食」「産業」「環境」「いのち」「観光」の6分野で、一定期間ごとに展示を替えながら、京都の魅力を発信します。また、展示に加え、来場者が出展者と交流し、心を通わせ、一体感を生み出すような実演や体験を実施します。

万博期間中は、京都府内でも、「きょうとまるごとお茶の博覧会」など様々なイベントを実施。京都駅には情報発信拠点を設け、

案内スタッフが万博関連情報などをご紹介します。

京都における万博関連の最新情報は公式HP「EXPO KYOTO Official site」や公式SNSで、是非ご覧ください。



京都ブースの内観イメージ



<https://expokyoto.jp/>



## INBOUND Culture & Art Moments @KYOTO 事業を実施

当ビューローでは、京都府、Art Collaboration Kyoto (ACK) 実行委員会及び(公社)京都府観光連盟と共に、Culture & Art Moments @KYOTO (CMK) 実行委員会を組織し、ACK(11月1日～3日)の開催にあわせて、高付加価値型文化観光体験ツアーを企画・実施しました。

ACKは、京都で開催される国際的なアートフェアで、現代アートに特化し、日本と海外のギャラリー、行政と民間、美術とその他の領域などがコラボレーションするのが特徴で、当ビューローも初回から実行委員会に参画しています。アート市場が注目される中、富裕層の来場も多く、4回目となる今年も、国内外から2万人を超える来場者がありました。

CMK事業は、観光庁の「特別体験事業」の採択を受けて実施したもので、造成したエクスカージョンは、伝統を受け継ぐ名門の窯元での「京焼の上絵付け」体験、世界遺産仁和寺を

夜間貸切つての非公開の国宝・金堂等の見学・生け花体験のほか、海・森・お茶の3DMOとの連携で、ヘリコプターを利用した伊根観光、日本古来の穴窯見学と「焼き締め」技法での陶芸体験や収穫体験、石清水八幡宮の月次祭への特別参列と松花堂庭園茶室見学・茶の湯体験等のツアーを行いました。実施に当たりご協力いただいた皆様に、厚くお礼申し上げます。当ビューローでは、本事業の成果を、インバウンドの誘客促進、MICEでの新たな高付加価値体験・コンテンツ等として、活用してまいります。



京焼の上絵付け体験



仁和寺夜間貸切り



石清水八幡宮での特別参列

『古典の日フォーラム 2024』は、古典の日推進委員会が発足して 15 年の記念すべき年に大河ドラマ「光る君へ」で紫式部や源氏物語への関心が高まる中、『源氏物語』宇治十帖の舞台となった宇治市で開催し、900 人近い方にご参加いただきました。

第 1 部では今年の国民文化祭開催県の岐阜県古田肇知事のビデオメッセージに続き、岐阜県重要無形民俗文化財の岩村町獅子舞を披露いただき、雌獅子頭をかぶった男性が女装して舞う優雅なもので、賞賛のお声を多くいただきました。

第 2 部では「紫式部の世界」と題して東京大学大学院の高木和子教授の講演に続いて、隴谷壽同志社女子大学名誉教授と家塚智子宇治市源氏物語ミュージアム館長が加わって、三宅民夫アナウンサーのコーディネートの下、紫式部、源氏物語の魅力に迫りました。終了後に開催した著書の販売とサイン会も大変好評でした。

第 16 回朗読コンテストは、「文学は時代を映す 躍動する平安の女性作家」をテーマに、源氏物語、枕草子から課題作品を選び、491 人の応募者の中から、一般部門 8 人と中学・高校生部門 6 人の 14 人が最終審査会に臨みました。審査の間は平安時代から継承される天台声明の調べと中学生・高校生へのインタビューをお聞きいただきました。



(古典の日フォーラム) 岩村町獅子舞



パネルディスカッション



朗読コンテスト出場者



中学生・高校生へのインタビュー

(受賞者)

大賞【一般部門】

余田順子さん (大阪府)

大賞【中学・高校生部門】

長谷川聖花さん  
(東海大学付属静岡翔洋高校 3 年)

文部科学大臣賞

雀部 伸枝さん (兵庫県)

京都府知事賞

坪田千恵子さん (福井県)

京都市長賞

西澤 美子さん (大阪府)

宇治市長賞

岡崎 節子さん (大阪府)

京都商工会議所会頭賞

田中 和美さん (兵庫県)

京都府高等学校文化連盟会長賞

西牟田悠里衣さん

(浪速高校 1 年)

古典の日推進委員会中学生奨励賞 平良 美和さん

(桃山学院中学 3 年)

会場の皆様の投票で選ぶ「みんなの感動賞」は、余田順子さん  
が選ばれダブル受賞となりました(受賞者の朗読は、古典の日の  
ホームページでお聞きいただけます)。

これからも古典の日推進の活動へのご支援よろしくお願いたします。

当ビューローでは、毎年 10 月に催行される京都三大祭の一つ「時代祭」に、平安講社様のご高配の下、行列先頭にて「平安建都 1300 年に向けて」と「古典の日」の啓発横断幕を掲げ参加しています。

例年、賛助会員のホテルの従業員の皆様に参加いただいています。今年も、「古典の日」のクラウドファンディングへの寄付者にも加わっていただきました。

当日は、天候に恵まれ、沿道に多くの観客が詰めかける中、平安時代の女性の旅衣裳「壺装束」に身を包み、平安建都 1300 年に向けた京都の発展と創生の周知及び 11 月 1 日の古典の日を、笑顔でアピールいただきました。



<参加いただいたホテル>

- ・ヴィアインプライム京都駅八条口
- ・ソラリア西鉄ホテル京都プレミアム三条鴨川
- ・長楽館
- ・デュシタニ京都
- ・HOTEL THE MITSUI KYOTO
- ・ホテル日航プリンセス京都
- ・ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts

新規賛助会員のご紹介 2025 年 1 月 1 日現在

ヒルトン・ガーデン・イン京都四条烏丸  
所在地: 京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町 397  
TEL: 075-320-5111  
HP: <https://hiltongardeninn-kyoto.hiltonjapan.co.jp>

GoAT trip 株式会社  
所在地: 京都市上京区夷川町 387 マイバザサケス 101 号  
TEL: 050-5536-1842  
HP: <https://goat-trip.jp/>

有限会社フクオカ機業  
所在地: 京都市上京区浄福寺通五辻東入一色町 35 番地の 7  
TEL: 075-441-0235  
HP: <https://fukuoka-nishijin.kyoto/>

International Conference Services (ICS)  
所在地: 東京都港区浜松町 2-5-3  
TEL: 050-1790-2068  
HP: <https://www.icsevents.com/japan/>

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー (KCVB) 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地 京都経済センター 3 階

TEL: 075-353-3050 FAX: 075-353-3055

<https://hellokcb.or.jp>

インボイス制度に係る登録番号 T9130005012622